| 講義名 | ネットコミュニケーション | | |
|-----------|---|-----------|--|
| 科目区分 | 学部フリーゾーン | | |
| 担当教員 | 福井 誠 | | |
| 開講期・曜日・時限 | 後期 木曜日 2時限 | | |
| | 2017年度 人間社会学部 人間健康学科 / 2017年度 人間社会学部 観光学科 / 2017年度 人間社会学部 人間社会学科 / 2017年度 経済学部 経済情報学科 / 2017年度 経済学部 経済学科 / 2017年度 商学部 経済学科 / 2017年度 商学部 経済学科 / 2016年度 人間社会学部 観光学科 / 2016年度 人間社会学部 観光学科 / 2016年度 人間社会学部 観光学科 / 2016年度 人間社会学部 観光学科 / 2016年度 人間社会学部 経済学科 経済神解学科 / 2016年度 経済学部 経済神科学科 / 2016年度 経済学科 / | | |
| 履修開始年次 | 3年生 単位数 2 講義 | コード 42096 | |

主題と概要

古代から人間はメディアを介してコミュニケーションを行ってきた。その後、技術革新とともに様々な電子メディアが出現し、さらにごく最近になってインターネットが出現したことで、コミュニケーションの可能性は大きく拡がっている。しかし従来経験したことのないツールであるがゆえに、効果的な利用も可能な反面、危険性もあるといえよ う。 この講義では、メディアの歴史的な展開を振り返り、そのあとでネットコミュニティ、ネットコミュニケーションを 支えるインターネットサービスを紹介する。講義を通してネットコミュニティやコミュニケーションの効果的な利用 について考える機会にしてほしい。

到達目標

さまざまなメディアの特性が理解できる。 それらの特性を理解した上でメディア特性に応じた利用ができる。 電子メディアを利用したコミュニケーションの優位性と弱点が理解できる。

提出課題

授業内レポートを5回程度実施する予定です。

評価の基準

期間中に講義内レポートを 5 回程度実施する。これによって評価する。 期末試験は実施しない。

履修にあたっての注意・助言他

講義中にスマホ(タブレットでもよい)を利用することがあります。どちらも持っていない人はあらかじめ申し出て ください。 私語は厳禁です。私語をしたくなったらネットを利用してください。

| 1 | |
|---|--------------|
| - | 教科書 |
| l | .使用しない. |
| ł | |
| l | |
| l | |
| | |
| ļ | プリント資料及び参考文献 |
| l | 適宜配布します |
| l | |

授業計画

- 1. イントロダクション 1. イントロックション 2. コミュニケーションとメディアの歴史的展開1 3. コミュニケーションとメディアの歴史的展開2 4コミュニケーションとメディアの歴史的展開3 5. インターネットの登場からSNSまで 5.インターネットの登場からSNSまで 6.検索と広告 7. SNSのビネスモデル 8. SNSのマーケティング1 9. メディアとしてのお金 10. ネットコミュニティの特性 11. レコメンデーションを巡る問題 12. モパイルとネットコミュニティ 13. 位置情報の活用 14. 集中と分散を巡る変遷 15. まとめ

予習・復習

講義で紹介したサービスについては各自で体験してみること。

備考